

令和5年度 公園の在り方調査・災害対策特別委員会 活動報告

令和5年度中における公園の在り方調査・災害対策特別委員会の活動状況について、本書のとおり報告します。

令和6年3月28日

墨田区議会議長

福田 はるみ 様

公園の在り方調査・災害対策特別委員長

藤 崎 こうき

1 委員会の目的

魅力ある公園づくり及び水害対策等に関する諸問題について、総合的に調査し対策を検討する。

2 委員会の開会実績

(1) 特別委員会

回 数	開会日時	調 査 内 容
第1回	令和5年 5月29日 13:43~13:46	1 委員長の互選について 2 副委員長の互選について 3 次回の委員会の開会日時について
第2回	6月26日 18:00~18:08	1 令和5年度公園の在り方調査・災害対策特別委員会運営方針について 2 次回の委員会の開会日時について
第3回	7月21日 15:10~17:33	1 公園マスタープラン改定作業の進捗、地域防災計画（令和4年度修正）等について 2 行政調査について
行政調査	8月7日	1 公園の管理・運営状況について（東京都港区・文京区・新宿区）
第4回	11月14日 15:15~16:20	1 これまでの委員会活動について 2 公園の在り方に関する意見の取りまとめについて
第5回	令和6年 1月10日 13:00~14:56	1 墨田区公園マスタープラン改定作業の進捗状況について 2 墨田区地域防災計画（令和5年度修正）の素案について
第6回	2月13日 13:00~13:52	1 墨田区公園マスタープラン（案）について
第7回	3月28日 15:43~15:49	1 令和5年度公園の在り方調査・災害対策特別委員会 活動報告について

(2) 勉強会

回 数	開会日時	協 議 内 容
第 1 回	令和 5 年 9 月 1 4 日 13 : 00～13 : 55	1 本日の流れについて 2 検討シートについて 3 複数会派から提案されている事項及び特に重要と思われる事項の抽出について 4 次回の勉強会の開会日時について
第 2 回	9 月 2 8 日 14 : 00～16 : 07	1 公園の在り方に関する提言書（たたき台）について 2 次回の勉強会について
第 3 回	1 0 月 2 3 日 12 : 58～13 : 52	1 公園の在り方に関する提言書（案）について 2 次回の特別委員会の開会日時について

3 各種実施状況

項 目			実施状況
先進自治体等への行政調査			○
議会基本 条例関連	1 3 条	委員間討議	○
		議事堂以外での委員会開会	
		区民等との意見交換会等	
	1 4 条	条例案の提出その他の政策立案及び政策提言の積極的な実施	○
	1 9 条	公聴会及び参考人制度の活用	
		学識経験者等による専門的事項に関わる調査	
		議会のパブリック・コメント	
	2 2 条	委員会における研修会	

《実施概要》

- 先進自治体等への行政調査（8月7日）
 - 東京都港区：港区のパークマネジメントについて
芝浦中央公園ドッグランの管理運営について
 - 東京都文京区：神明都電車庫跡公園の管理運営について
 - 東京都新宿区：新宿中央公園の管理運営について
- 委員間討議（協議）

公園の在り方に関する提言書を作成するに当たり、勉強会及び委員会において委員間討議（協議）を行い、各会派の意見を取りまとめた。
- 条例案の提出その他の政策立案及び政策提言の積極的な実施（11月14日）

「公園の在り方に関する提言書～墨田区公園マスタープランの推進に向けて～」を取りまとめ、委員長から議長へ、議長から区長へ提出した。

4 委員長所見（今年度の委員会活動状況、次年度も本委員会を継続して設置する必要性など）

本委員会は、令和5年5月29日に、魅力ある公園づくり及び水害対策等に関する諸問題について、総合的に調査し対策を検討することを目的に設置され、今年度は「人に優しい公園の在り方、水害対策について、具体的な議論を深める」をテーマとして、調査・検討を行った。

まず、具体的な調査・検討を始めるに当たり、7月21日開会の委員会では、公園マスタープラン改定作業の進捗、地域防災計画（令和4年度修正）等について、理事者から説明を聴取した後、質疑応答を行い、本区の現状把握を行った。

8月7日には、公園の管理・運営に関する先進事例として、港区のパークマネジメント及び芝浦中央公園ドッグランの管理運営について、文京区の神明都電庫跡公園の管理運営について、並びに新宿区の新宿中央公園の管理運営について行政調査を行い、特色ある公園の設置・運営状況、Park-PFIの現状等について確認した。

以上の調査内容を踏まえ、当委員会の意見をマスタープランの改定に反映させるため、9月14日から延べ3回にわたって勉強会を開会し、本区の公園の在り方について委員間討議（協議）を重ね、11月14日開会の委員会において「公園の在り方に関する提言書－墨田区公園マスタープランの推進に向けて－」を取りまとめた。提言書は、同日、区長へ提出するとともに、提言の実現に向けて検討するよう申し入れた。

令和6年1月10日開会の委員会では、提言に対する区の考え方を聴取し、質疑を行った。その際、提言書記載の大部分が公園マスタープランの改定に反映される見込みであることが分かったことから、当委員会としては一定の成果を挙げることができたものと認識している。なお、公園マスタープランの改定に関しては、2月13日にその素案について説明を聴取したところであるが、今後、4月中に、パブリック・コメントの結果を踏まえて策定する最終案について、改めて説明を聴取する予定となっている。

一方、今年度も各地で大雨災害が発生しており、さらには令和6年1月1日に発生した能登半島地震では多くの方々が被災され、今なお懸命な復旧活動が行われているところである。水害、地震等の自然災害から区民の生命・財産を守るために、我々としても改めて議論を尽くし、早急に体制を整えていく必要があることから、特に災害対策については次年度以降も特別委員会を設置し、更なる調査・検討を行うことを望むものである。